

**【中小企業振興円卓会議】**  
**令和3年度専門部会 活動成果報告書**

活動名	まつやま みつけふえ 「松山の暮らしやすさ」+「松山の働きやすい企業」を見つけ+カフェ
部会名	就職幸福都市まつやま発信事業部会
部会長・副部会長名	部会長 瀧上 悟
代表団体名	公益社団法人 松山法人会
構成メンバー	愛媛県若年者就職支援センター、松山商工会議所、 えひめ男女共同参画推進大学等連絡協議会、えひめ女性活躍推進協議会
事業期間	令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日
事業費 (うち補助金) ※見込額	1,459,018 円
活動成果 (検証結果等)	<p>(今年度の活動成果、次年度への継続が必要な内容等を箇条書きで記載)</p> <p>1. 学生の職業観を満たす「働きやすい職場づくり」を進める優良企業情報を学生に提供  (1)「働きやすい職場づくり推進優良企業Bank」  ⇒Bankの登録企業数 13社追加登録 総登録数 30社→43社へ社登録  当会が受託している働き方改革推進支援センター(愛媛労働局)、働き方改革推進プラザ(愛媛県)と連携、  情報共有を行い、上位認証、認定取得に向けた取り組みに積極的な企業を選定した。  ⇒各大学からの要望受付件数 4件  ・「県内企業紹介誌」の記事依頼、ゲストスピーカー(卒業生紹介依頼)、職場見学受入企業募集 など</p> <p>2. 働きやすい職場づくり企業への求人プロモーション支援(専門家派遣事業)と動画制作  ⇒動画作成件数9事業所/専門家派遣回数15回  ・昨年度作成分も含め、16事業所分の動画をまとめて制作  ・配布先: えひめ男女共同参画推進大学等連絡協議会委員(愛媛大学、愛媛県立医療技術大学、松山大学、松山東雲大学、松山東雲短期大学、今治明德、聖カタリナ大学・短期大学部)、動画作成企業9事業所  ・「新型コロナウイルスの影響により、企業にとっても、学生にとっても、各大学の就職担当者にとっても、情報を掴むのに苦労する状況なので、動画は活用できる」というご意見をいただいた。また、「この動画は、企業情報誌やパンフレットを見るだけでは感じることのできない雰囲気という情報を得ることができるので活用したい」という意見をいただいた。  ・また参加した企業からは「PRすべき手法もそうだが、自社の魅力、ポイントを発見できる機会になった」というご意見をいただいた。</p>
課題・提案等	<p>(活動を通じての課題・提案等を箇条書きで記載)</p> <p>・新型コロナウイルスの影響により、学生にとっても、各大学等の就職担当者にとっても情報を掴むのに苦労する状況であった。  ・地方での就職希望割合が上昇しており、求人情報の発信、選考、インターンシップ等において、オンラインやデジタル技術の活用が重要となっているが、採用する企業側にその知識や準備が足りておらず支援すべき課題は多い。  ・求人サイトも登録型からオファー型へとシフトしていることから、企業側も対応していかなければいけない。</p>
備考	<p>(今後の方向性等、その他事項を箇条書きで記載)</p> <p>学生の職業観を満たす「働きやすい職場づくり」を進める優良企業の情報を学生に提供し、松山市の魅力を知ってもらうことにより、学生のライフプランの早期創造と市内企業を学生に知ってもらうことを事業の柱としたい。</p>

## 【必要な添付書類】

- 活動記録等参考となる書類(任意様式)
- 収支決算見込書

**【中小企業振興円卓会議】**  
**令和3年度専門部会 活動成果報告書**

**1. 収入の部**

区 分	予算現額	決算額 (収入済額)	差引増減額 (予算に対する増減)	摘 要
松山市補助金	1,450,000 円	1,450,000 円	0 円	
法人会負担	5,313 円	9,018 円	-3,705 円	愛媛県法人会連合会負担
	0 円	円	0 円	
	円	円	円	
合 計	1,455,313 円	1,459,018 円	-3,705 円	

**2. 支出の部**

区 分	予算現額	決算額 (支出済額)	差引増減額 (予算残額)	摘 要
人件費	516,600 円	548,100 円	-31,500 円	人件費
人件費	85,000 円	105,052 円	-20,052 円	法定福利費
人件費	7,200 円	13,418 円	-6,218 円	通勤手当
報償費	100,000 円	75,000 円	25,000 円	専門家派遣
需用費	460,000 円	480,729 円	-20,729 円	消耗品、動画制作費用
使用料及び賃借料	94,212 円	82,000 円	12,212 円	パソコンリース代,事務所費,光熱費
役務費	60,000 円	22,081 円	37,919 円	郵便料、電話料
消費税	132,301 円	132,638 円	-337 円	
合 計	1,455,313 円	1,459,018 円	-3,705 円	

**【中小企業振興円卓会議】**  
**令和3年度専門部会 活動成果報告書**

活動名	働き方改革・職場環境改善セミナー事業
部会名	人育ち応援部会
部会長・副部会長名	
代表団体名	愛媛県中小企業家同友会
構成メンバー	愛媛県中小企業家同友会、特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ
事業期間	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日
事業費 (うち補助金) ※見込額	1,003,644円 (1,000,000円)
活動成果 (検証結果等)	<p>(今年度の活動成果、次年度への継続が必要な内容等を箇条書きで記載)</p> <p>&lt;働き方改革・職場環境改善セミナー 開催概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・web会議アプリ「Zoom」によるオンライン開催。計5回セミナー開催。</li> <li>・第1～4回 講師：林 哲也 氏 社会保険労務士（香川県ケアマネジメントセンター（株）代表取締役）によるレクチャー、各参加企業のテーマごとの事例報告、グループディスカッション。</li> <li>・第5回 サイボウズの就業規則、職場改善の取り組み事例発表。中小企業経営者と、上司と部下の中間に位置する人事担当者・中間管理職らの「ハサメ世代」との職場環境改善に関する経験交流、グループディスカッションを行った。</li> </ul> <p>第1回 2021年9月16日（木）テーマ：「就業規則を考える」11社12名参加申し込み。  第2回 10月18日（月）「労働時間・残業・給与」11社12名参加申し込み。  第3回 11月17日（水）「生きるために『休む』こと」15社16名申し込み。  第4回 12月23日（木）「雇用契約の『開始』と『終了』を考える」15社16名申し込み。  第5回 1月25日（火）「『人を活かす就業規則』を実践的に、具体的に考える交流勉強会」18社18名申し込み。</p> <p>&lt;活動成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就業規則の見直した企業：5社（着手中も含む）、うち1社作成。</li> <li>・就業規則以外の職場環境改善を見直した企業：1社。有給休暇取得の改善。</li> </ul> <p>・参加者の声  「会社の体制を変える機会になりました」「社員との信頼関係、しばりつけるのではなくて、一緒にいい会社を作っていく」「講義の内容が濃かつ解りやすかった。説得力のあるお話だった」「就業規則の課題が見えてきた」「『人を活かす就業規則』の具体的な条文・考え方が理解できた」などの声が聞かれた。</p>
課題・提案等	<p>(活動を通じての課題・提案等を箇条書きで記載)</p> <p>社員が10人未満の会社の参加はほとんど見られなかった。講師からの解説にもあったが、「就業規則を労働基準監督署に提出する義務が無い」とされている常時10人未満の会社では就業規則が作られていない実態が全国的に広がっており、中小零細の企業といえども社員一丸で生き生きと働ける企業づくりのために、引き続きそうした気づきをえて頂く啓発活動を進める必要があるとともに、社員10人未満の会社の働き方改革を推進する施策が必要。</p>
備考	<p>(その他事項を箇条書きで記載)</p>

**【中小企業振興円卓会議】**  
**令和3年度専門部会 収支決算見込書**

**1. 収入の部**

区 分	予算現額	決算額 (収入済額)	差引増減額 (予算に対する増減)	摘 要
活動費	1,000,000 円	1,000,000 円	0 円	中小企業振興円卓会議（松山市補助金）
同友会負担額	3,644 円	3,644 円	0 円	同友会事務局より繰り入れ
	円	円	0 円	
	円	円	0 円	
合 計	1,003,644 円	1,003,644 円	0 円	

**2. 支出の部**

区 分	予算現額	決算額 (支出済額)	差引増減額 (予算残額)	摘 要
人件費	100,000 円	200,000 円	-100,000 円	事務担当者の人件費
事務経費	20,000 円	30,000 円	-10,000 円	事務に係る郵送費、消耗品費、会合諸経費等
報償費	240,000 円	133,644 円	106,356 円	セミナー講師謝金（講師：@33,411円×4回）
会場費	50,000 円	0 円	50,000 円	会場費（プロジェクター設備、冷暖房費等含む）
通信費	60,000 円	250,000 円	-190,000 円	チラシ等の案内郵送費、zoom契約料
印刷製本費	50,000 円	200,000 円	-150,000 円	チラシ・資料印刷費、講師資料テキスト代、報告集制作（動画編集、DVD作成費用等）・印刷費
旅費交通費	30,000 円	0 円	30,000 円	打ち合わせ会合、講師の企業見学のための交通費等の実費
委託費	450,000 円	190,000 円	260,000 円	セミナー委託費（人件費・報告書レポート制作等）190,000円
合 計	1,000,000 円	1,003,644 円	-3,644 円	

**【中小企業振興円卓会議】**  
**令和3年度専門部会 活動成果報告書**

活動名	転居女性の市内のワークシェアリング事業
部会名	人育ち応援部会
部会長・副部会長名	
代表団体名	愛媛県中小企業家同友会
構成メンバー	愛媛県中小企業家同友会
事業期間	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日
事業費 (うち補助金) ※見込額	1,300,000円(1,300,000円)
活動成果 (検証結果等)	(今年度の活動成果、次年度への継続が必要な内容等を箇条書きで記載)
	<p>(1) 市内中小企業によるママネットワーク内でのニーズヒアリング、コンサルティング マッチング1件</p> <p>・食品製造：愛媛県産の食材（ひめの凛・タイ・きくいもなど）を生かした新商品開発のコンサルティング、市場調査を行う。主婦層コミュニティを持っている委託企業（株）エルパティオに、新商品開発試食・デモンストレーションを行って、味・品質、価格帯などの意見などを頂く。</p> <p>企業側の効果として、新規事業のリスク回避の効果も含めて今後継続してコンサルティングを受けられる意義は大きい。「下請業からメーカーへの転換の一步となった」こと、「生産者目線ではなく中小企業には難しい消費者目線の新商品開発ができた」と聞かれている。</p> <p>また、転居女性側からの声としては「製品化・販売前から商品内容を知ることができることは大変面白く、自分たちが役に立てているやりがいを感じられる。会社に当事者として関わったことで、新商品を実際に応援もしたくなる」「ヒアリングで互いにママ同士が知り合う機会に恵まれて、知らない土地でご縁が出来るのは良い機会にもなっている」と松山市内で知り合いを増やす効果もあると聞かれている。</p>
	<p>(2) 愛媛県中小企業家同友会の会員企業からのアウトソーシング マッチング1件</p> <p>・生活関連サービス：パンフ・ホームページなどの広報とその運用の得意な女性たちより、企業側とともに座談会を行いアドバイス・コンサルティングを受け、広報のパンフデータを制作した。</p> <p>転居女性側からの声として、今年度も引き続き「自分のスキルが役立てられ、うれしい」「知らない土地（松山市）で自分のスキルを生かせる場を自分だけで探すのは難しいので、今回のマッチングの話は良かった」と聞かれており、生かされていないかった転居女性のスキルが掘り起こされた効果があった。</p> <p>上記の（1）（2）の活動成果からみても、企業側は商品・サービスの新開発やニーズヒアリング等のマッチングは有効な機会である。女性側にとっても、限られた時間と場所で得意なスキルを生かしながら働くことが可能になり、マッチングは双方にとってメリットが大きいと考えており、今後このような機会を活性化させることで企業の生産性向上につながる。</p>
課題・提案等	<p>(活動を通じての課題・提案等を箇条書きで記載)</p> <p>今年度は、昨年度より増して新型コロナの影響によりニーズヒアリングの調査が行いづらい現状にある。また、転居女性の新たなコミュニティ参加も停滞している現状にある。代わる手段の検討も必要かと思われる。</p>
備考	(今後の方向性等、その他事項を箇条書きで記載)
	<p>・来年度事業は、転居女性のスキルと企業側の事業とマッチングさせる「女性活躍」にとどまらず、さらに新たな対象を広げて、障がいのある方も活躍できていく仕組みづくりとして障がい者・児の職場実習受け入れサイトを立ち上げ、「松山市民総活躍」の取り組みを展開する。</p>

**【中小企業振興円卓会議】**  
**令和3年度専門部会 収支決算見込書**

**1. 収入の部**

区 分	予算現額	決算額 (収入済額)	差引増減額 (予算に対する増減)	摘 要
活動費	1,300,000 円	1,300,000 円	0 円	中小企業振興円卓会議 (松山市補助金)
	円	円	0 円	
	円	円	0 円	
合 計	1,300,000 円	1,300,000 円	0 円	

**2. 支出の部**

区 分	予算現額	決算額 (支出済額)	差引増減額 (予算残額)	摘 要
委託費	1,100,000 円	1,300,000 円	-200,000 円	転居女性ワークシェアリング事業委託費 ・人件費・交通費・コンサルティング等の諸経費： 1,300,000円
印刷製本費	30,000 円	0 円	30,000 円	チラシ制作・印刷等
消耗品費	20,000 円	0 円	20,000 円	印刷用紙等
通信費	50,000 円	0 円	50,000 円	チラシ送付、資料郵送費等
使用料および賃借料	40,000 円	0 円	40,000 円	会場使用料 10,000円×4回
人件費	60,000 円	0 円	60,000 円	事務局員人件費
合 計	1,300,000 円	1,300,000 円	0 円	

**【中小企業振興円卓会議】**  
**令和3年度専門部会 活動成果報告書**

活動名	まつやま働き方改革推進会議
部会名	変える勇気&変わる勇気プロジェクト
部会長・副部会長名	部会長 堀田真奈
代表団体名	特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ
構成メンバー	サイボウズ株式会社松山オフィス
事業期間	令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日
事業費 (うち補助金) ※見込額	1,518,597円 (1,300,000円)
活動成果 (検証結果等)	<p>(今年度の活動成果、次年度への継続が必要な内容等を箇条書きで記載)</p> <p>1. チャレンジ企業実施数 0社 (問い合わせ企業3社、アプローチ企業4社) 他、チャレンジ企業1社のフォロー</p> <p>2. 部員交流の場 7回+1回 (同友会との連携) オンライン開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●5/18 ワクワクサポーターとオンラインでキックオフミーティング&amp;「趣味嗜好調査」(7名)</li> <li>●6/22 ワクワクサポーターとの、今後の運営の協議 (オンライン) (5名)</li> <li>●7/21 ワークワク部: 自分を知らうキャンペーン! 交流会 石田クリーニング中矢さんハサマレ事例 (9名)</li> <li>●9/29 ワークワク部: ワークワク交流会 佐川印刷株式会社加納さんハサマレ事例 (7名)</li> <li>●12/7 ワークワク部: ワークワク交流会 日本エイジェント株式会社 樋口さんテレワーク推進企業等厚生労働大臣表彰お祝い交流勉強会 (11名) ※リアル開催</li> <li>●1/25 同友会&amp;ワークワク部勉強会「人を活かす就業規則」を実践的に、具体的に考える交流勉強会 (17名うち7名ワークワク部員)</li> <li>●2/22 ワークワク部: 外部講師を招致しての「多様性時代のマネジメント」 (15名)</li> <li>●8/23 チャレンジ企業交流会 石田クリーニング株式会社 愛媛トヨタ自動車株式会社 有限会社ラポール NPO法人家族支援フォーラム 岡田印刷株式会社 有限会社阿部木工 (6社+サイボウズ松村さん)</li> </ul> <p>3. 情報発信回数 35回 (まつやまワークワク部グループページ) 他、「まつやま働き方改革推進会議」ホームページ</p> <p>★ワークワクサポーター 11名+事務局5名 ★ワークワク部員59名 ★まつやま働き方改革推進会議FB553フォロー</p> <p>ワークワクサポーターの声「働き方改革はまさに立ち上げたばかりの拠点でも重要な要素であり、会社と社員の利益の最大化にむけ日々悩んでおります! 皆さんとも是非交流して、特に同じ立場 (中間管理職的な) 意見交換や傷の舐めあいをさせてください!!」</p> <p>4. FM愛媛「イクボスのススメ〜ワークワクハタラクキーパーソン」ワークワクサポーターや、市内企業のイクボスを紹介。久保正明さん (サイボウズ株式会社) 加納飛鳥さん (佐川印刷株式会社) 仙波義久さん (岡田印刷株式会社) 乃万春樹さん (株式会社日本エイジェント) 児玉寛将さん (株式会社システナ) 日野岡さん・越智さん (富士通コミュニケーションサービス株式会社松山センター) 神野哲平さん (株式会社クリエアナキ松山支店) 近本優大さん (愛媛県高等学校教員) 東温市歯科医師会専務理事</p>
課題・提案等	<p>(活動を通じての課題・提案等を箇条書きで記載)</p> <p>①経営者と若者の間にある中堅管理職 (はさまれ世代) をターゲットに、ゆるやかなコミュニティを持ち、働き方改革の必要性や実践を分かち合う場所。</p> <p>→ 動きはほぼオンラインでの実施となり、つよいコミュニティではなく「ゆるやかさ」がよくも悪くも周囲に見えづらい。</p> <p>→ ワクワクサポーターを次年度は「見える化」する。インタビュー記事などをアップする。</p> <p>②チャレンジ企業に取り組む企業がゼロ</p> <p>→ コロナ禍での働き方改革の優先度が下がっている企業も多いが、そもそも自社内の課題があつての働き方改革で、その企業ごとの社内課題を把握する必要がある。</p> <p>→若者が働きやすい、定着する職場をテーマに、企業と学生とともに働き方改革を考える</p> <p>③はさまれ世代の「目指す姿」を明確に</p> <p>→はさまれ世代 (中堅管理職) は、与えられた責務と現場の多様化にとマネジメントについて悩んでいる。ワークワクサポーターを中心として、目指す姿を考え、形となる制作物を作成する。</p>
備考	<p>(今後の方向性等、その他事項を箇条書きで記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●コミュニティの継続と動き (関わる人をもっと増やす)</li> <li>●学生と企業で考える働き方改革→チャレンジ企業への誘導</li> <li>●はさまれ世代のマネジメント力アップ</li> </ul>

## 【必要な添付書類】

- 活動記録等参考となる書類 (任意様式)
- 収支決算見込書

**【中小企業振興円卓会議】**  
**令和3年度専門部会 収支決算見込書**

**1. 収入の部**

区 分	予算現額	決算額 (収入済額)	差引増減額 (予算に対する増減)	摘 要
活動費	1,300,000 円	1,300,000 円	0 円	中小企業振興円卓会議 (松山市補助金)
ワークワク部費余り	389,750 円	218,597 円	171,153 円	
合 計	1,689,750 円	1,518,597 円	171,153 円	

**2. 支出の部**

区 分	予算現額	決算額 (支出済額)	差引増減額 (予算残額)	摘 要
人件費	1,000,000 円	1,021,221 円	-21,221 円	担当者の人件費
旅費交通費	20,000 円	3,360 円	16,640 円	スタッフ移動費
報償費	250,000 円	165,000 円	85,000 円	講師謝金
運営管理費	323,750 円	204,944 円	118,806 円	ホームページの修正と運営 51,700円 kintoneの年間利用料 10,890円 フォームブリッジ利用料 112,860円 支払い手数料 3,410円 印刷製本費 8,074円 消耗品費 18,010円
通信費	36,000 円	18,912 円	17,088 円	携帯電話、ホームページサーバー、按分
使用料及び賃借料	60,000 円	29,160 円	30,840 円	PCLレンタル代
業務委託	0 円	76,000 円	-76,000 円	事務局稼働の一部業務委託
合 計	1,689,750 円	1,518,597 円	171,153 円	



## ●今年度のワークワク部

- ・経営者と若手の間にいる管理職等の「ハサマレ世代」を対象として、仕事もプライベートも楽しむ上司・管理職を増やしたい！

アコガレの上司（センパイ）になろう！すなわち「イクボス」仕事も自分のプライベートも成果も・・・

★何を目指すのか？★ ⇒ **松山らしい持続可能な働き方改革を**

方法：モデル企業・イクボスを増やす コミュニティを緩やかに持つ 松山が変わる

★ワークワクサポーター&モデルキーパーソン（イクボス）を増やす



# 働き方改革のポイントは

---

- 1, トップ(経営者)の変えるという覚悟
- 2, 人事制度や職務規定などの改定 (制度)
- 3, 業務改善、IT投資など (ツール)
- 4, 管理職や上司の意識改革 (風土)

→ 4が重要！ つまり、ハサマレ世代

# 働き方改革のキーは「ハサマレ世代（イクボス）」

- ① 職場で共に働く部下・スタッフの、ワークライフバランス（仕事と生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、
- ② 組織の業績も結果を出しつつ、
- ③ 自らも仕事と私生活を楽しむことができる  
上司（経営者・管理職）のこと

**部下を育て、組織を育て、自分を育てる**

●これまでの働き方を否定するものではなく、時代とともに新しいマネジメント像を育んでいく



# まつやま働き方改革 推進会議とは？

人口減少時代において、経営者と労働者が共に、生き生きと働き続けられる地域社会を目指し2017年10月に発足したプロジェクトです。松山市、サイボウズ、ワークライフ・コラボといった官民連携メンバーで、2021年4月からはワークライフ・コラボが事務局となり継続しています。

松山市を始め地方では、人手不足、長時間労働は正など企業を取り巻く環境は厳しさを増しています。

労働者は、育児や介護などを抱えながら、ライフと仕事を両立できる柔軟な働き方を求めるようになっています。

一見相反する二つの課題が、「働き方改革」によって解決できます。

企業が成長し続けると共に、みんなが生き生きと幸せに働ける、そんな会社を目指して、私たちと一緒に行動しませんか？



## FBグループ（非公開）



まつやまワークワク部  
プライベートグループ・メンバー39人



+ 招待する

情報



## 経営者との勉強会

## R3年度～<フェーズ2> まつやまらしい持続可能な働き方改革を

### 推進会議メンバー



松山市



サイボウズ株式会社



NPO法人ワークライフ・  
コラボ



## ワークワクサポーター交流会



## FM愛媛「イクボスのススメ」

## 1. 交流の場 7回+1回（同友会との連携）オンライン開催

- 5/18 ワクワクサポーターとオンラインでキックオフミーティング&「趣味嗜好調査」（7名）
- 6/22 ワクワクサポーターとの、今後の運営の協議（オンライン）（5名）
- 7/21 ワークワク部：自分を知ろうキャンペーン！交流会 石田クリーニング中矢さんハサマレ事例（9名）※リアル開催
- 9/29 ワークワク部：ワークワク交流会 佐川印刷株式会社加納さんハサマレ事例（7名）
- 12/7 ワークワク部：ワークワク交流会 日本エイジェント株式会社 樋口さん  
テレワーク推進企業等厚生労働大臣表彰お祝い交流勉強会（11名）※リアル開催
- 1/25 同友会&ワークワク部勉強会「人を活かす就業規則」を実践的に、具体的に考える交流勉強会（17名うち7名ワークワク部員）
- 2/22 ワークワク部：外部講師を招致しての「多様性時代のマネジメント」（15名）
- 8/23 チャレンジ企業交流会 石田クリーニング株式会社 愛媛トヨタ自動車株式会社 有限会社ラポール NPO法人家族支援フォーラム 岡田印刷株式会社 有限会社阿部木工（6社+サイボウズ松村さん）

## 4. FM愛媛「イクボスのススメ～ワクワクハタラクキーパーソン」ワクワクサポーターや、市内企業のイクボスを紹介。14名

久保正明さん（サイボウズ株式会社）加納飛鳥さん（佐川印刷株式会社）仙波義久さん（岡田印刷株式会社）  
乃万春樹さん（株式会社日本エイジェント）児玉寛将さん（株式会社システナ）日野岡さん・越智さん（富士通コミュニケーションサービス株式会社松山センター）神野哲平さん（株式会社クエアナブキ松山支店）近本優大さん（愛媛県高等学校教員）渡部祐子さん毛利武文さん（東温市歯科医師会専務理事）豊川真美さん（株式会社日本エイジェント）伊藤佑介さん（サイボウズ株式会社）大石一浩さん（ネットヨタ瀬戸内株式会社）

### ワクワクサポーターの声

「働き方改革はまさに立ち上げたばかりの拠点でも重要な要素であり、会社と社員の利益の最大化にむけ日々悩んでおります！皆さんとも是非交流して、特に同じ立場（中間管理職的な）意見交換や傷の舐めあいをさせてください！」

★ワクワクサポーター 11名+事務局5名 ★ワークワク部員59名 ★まつやま働き方改革推進会議FB553フォロー

# よろしくお願ひします！

働くこと・暮らすことを  
ジブンゴトとして諦めず  
より良くしていこうとする人を増やしたい！

働き方改革を、自社に必要なことだと、  
ジブンゴトとして諦めずに  
より良くしていこうとする企業を増やしたい！

共に楽しく運営していきましょう！



**【中小企業振興円卓会議】**  
**令和3年度専門部会 活動成果報告書**

活動名	DX等推進事業
部会名	松山DX勉強会
部会長・副部会長名	部会長 戸嶋 祐介
代表団体名	松山商工会議所
構成メンバー	松山商工会議所、愛媛デジタルデータソリューション協会
事業期間	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日
事業費 (うち補助金) ※見込額	1,000,200円 (1,000,000円)
活動成果 (検証結果等)	(今年度の活動成果、次年度への継続が必要な内容等を箇条書きで記載)
	<p>【概要】</p> <p>・「愛媛デジタルデータソリューション協会」を委託先として連携し、デジタル化に興味のある市内企業（主に従業員50名以下の中小企業）を対象に、DX勉強会を開催した。DX勉強会では、専門知識を有する講師を招致し、DXとは何か、デジタル化に対応した経営戦略等について学んだほか、DXを具体的にイメージできるよう市内企業の導入事例や課題解決事例を紹介した。</p> <p>【DX勉強会の開催内容】</p> <p>1回目：DX事例等講演会 8月26日（木）17時～19時30分 参加者 39名  (1) DX事例等講演会 テーマ DXで創る新しいビジネス  講師 広島大学AI・データイノベーション 教育研究センター 特任教授 八子 知礼 氏</p> <p>(2) ディスカッション  (同) ラフィット 代表 平野 達哉氏  (株) テレビ愛媛 DX推進部 DX推進部長 栗田 洋一氏  DX推進部 三谷 尚輝氏  愛媛デジタルソリューション協会 会長 越智 正昭氏  (株) クロスコミュニケーションズ 代表取締役 山口 智忠氏</p> <p>2回目：課題設定イベント 9月28日（火）、10月6日（水） いずれも15時30分～18時 参加者 15名、9名  講 演 テーマ チームの問題を解決する問題解決メソッド  講 師 サイボウズ（株） カスタマー本部ローカルブランディング部 部長 久保 正明氏</p> <p>3回目：解決策発見イベント 10月28日（木）、11月2日（火） いずれも15時30分～18時 参加者 15名、10名  事例紹介 (株) 日本エイジェント、(株) システナ、(株) エンカレッジ、(株) イブラ</p> <p>4回目：成果発表会 12月10日（金） 17時～19時 参加者 26名  事例紹介 (株) 三五屋、石田クリーニング（株）、(株) ゆうぼく</p> <p>第4回目で実施した参加者アンケートでは、勉強会の内容が「とても良かった」と「良かった」の合計が100%になったほか、当勉強会を契機としてDXに取り組み始めた企業もあるなど、満足いただける内容となったことが伺えた。</p> <p>また、日常業務の中で改善が必要であると認識しているものの、どのようなツールを使えばよいかわからないため、当勉強会を通じて、情報収集を行いたいという、意向を持った参加者が最も多く、約4割を占めていた。そのため、業務効率化につながるICTツールや導入事例などを継続的に発信することに対するニーズはあると想定される。</p>
課題・提案等	(活動を通じての課題・提案等を箇条書きで記載)
	・参加者の一部はDXへの取組をはじめており、その他の参加者も取り組みへの機運が高まっている。継続して実施することで、取り組み事業所の増加につながり、市内企業の生産性向上に資する事業となることが想定される。
備 考	(その他事項を箇条書きで記載)
	-

## 【必要な添付書類】

- 活動記録等参考となる書類（任意様式）
- 収支決算見込書

**【中小企業振興円卓会議】**  
**令和3年度専門部会 収支決算見込書**

**1. 収入の部**

区 分	予算現額	決算額 (収入済額)	差引増減額 (予算に対する増減)	摘 要
活動費	1,000,000 円	1,000,000 円	0 円	中小企業振興円卓会議 (松山市補助金)
商工会議所負担	0 円	200 円	-200 円	松山商工会議所
合 計	1,000,000 円	1,000,200 円	-200 円	

**2. 支出の部**

区 分	予算現額	決算額 (支出済額)	差引増減額 (予算残額)	摘 要
委託費	1,000,000 円	1,000,000 円	0 円	DX等推進事業業務委託費 委託先：愛媛デジタルデータソリューション 協会 参 考：委託費内訳 講師謝礼 50,000円 広告宣伝費 580,054円 運営委託費 200,000円 企画運営人件費 169,946円 合 計 1,000,000円
雑費	0 円	200 円	-200 円	業務委託契約に伴う印紙代
	円	円	0 円	
	円	円	0 円	
	円	円	0 円	
合 計	1,000,000 円	1,000,200 円	-200 円	